

半導体漫遊記

湯之上隆

100

2010年11月から1カ月に2回のペースで書き続けてきた「半導体漫遊記」が100回目となった。こま

で続けることができたことに喜びを感じるとともに、掲載を続けていただいた伊勢新聞と、読み続けていただいた読者の皆さまに感謝を申し上げたい。どうもありがとうございます。

100回で満足かというところなどはなく、「次は200回、その次は300回」と決意を新たにしている。伊勢新聞の社長が「もういい加減にやめ

てくれ」と言わない限り、続ける決意である。「日経エレクトロニクス」に引き継がれると、本コラムが、「半

後、2010年3月に「電子ジャーナル」は、08年11月以降、連載を続けてきた雑誌であり、特別

「電子デバイス産業新聞」に名称変更したナル」廃刊に大きな衝

撃を受けた。「電子ジャーナル」は、08年11月以降、連載を続けてきた雑誌であり、特別

「電子デバイス産業新聞」に名称変更したナル」廃刊に大きな衝

撃を受けた。「電子ジャーナル」は、08年11月以降、連載を続けてきた雑誌であり、特別

「電子デバイス産業新聞」に名称変更したナル」廃刊に大きな衝

「半導体」と名が付く日本最後の紙媒体になるからだ。

2月から、隔週刊から月刊となり発行頻度が減る。

1982年に創刊した「電子ジャーナル」は、2010年3月以降、唯一紙の月刊誌として残っていたが、15

「電子ジャーナル」の代表取締役・浦編集長に足を向けては眠れない。

その後、09年11月から日本ビジネスプレ

「電子ジャーナル」は私

「電子ジャーナル」は私

日本から専門誌次々消える 半導体、最後のとりで

日本から専門誌次々消える

表1 日本の半導体専門誌の状況

雑誌名	形態	創刊	その後の状況
日経マイクロデバイス	月刊誌	1985年	2010年1月で休刊
Semiconductor FPD World	月刊誌	1982年	2010年3月で廃刊
半導体産業新聞	隔週新聞	1990年	「電子デバイス産業新聞」に名称変更(2015年1月)
電子ジャーナル	月刊誌	1994年	2015年3月で廃刊予定

同年12月から朝日新聞WEB RONZA、12年1月からメルマガ、14年2月から日経テクノロジージャーナル、次々と執筆依頼を受け、連載を掛け持ちするようになったが、それには「電子ジャーナル」の連載を続けてきた実績が大きな糧となっている。

その「電子ジャーナル」が3月号を最後に廃刊となる。そして、日本から半導体の専門誌が消滅する。私が唯一、半導体の記事を書くことが出来るのは、伊勢新聞の「半導体漫遊記」を残すだけとなった。ここが半導体の最後のとりでである。100回で止めるわけにはいかないではないか(微細加工研究所・所長)